



HISTORY

- 1920年 屋内開閉器および高圧碍子型開閉器の製造販売を目的として、高岡安五郎（高岡正次の父）が高岡配電器具製作所を創業
- 1949年 CF遮断器の試作研究開始（1954年に国より発明実施化補助金の交付を受ける）
- 1956年 高岡配電器具製作所を解消し、高岡正次が日本高圧電気株式会社を創立（本社：名古屋市）
- 1967年 東京営業所 開設
- 1970年 技術研究所（大府市柘山町）完成
- 1976年 大府工場 第一期工事完成
- 1981年 大府工場 倉庫棟完成
- 1984年 大府工場 機械工場完成
- 1998年 高岡本州が代表取締役社長に就任
- 2002年 本社を愛知県大府市に移転
- 2004年 愛知ブランド企業の認定【認定番号007】
- 2008年 日本高圧電気ベトナム設立
- 2009年 非破壊検査装置（マグネグラフ）の事業を開始
中国現地法人として中日高電気科技（深圳）有限公司設立
- 2019年 中根正喜が代表取締役社長に就任
- 2023年 山下電気工業株式会社（大阪府門真市）をグループ会社に迎える
- 2024年 大府工場にソーラーカーポート設置・運用開始

日本高圧電気株式会社

Nippon Kouatsu Electric Co.,Ltd.

MISSION

無限の可能性にチャレンジする

私たちの会社は戦後日本の電力需要拡大の中で
創業者 高岡正次が発明した「高岡碍子型開閉器」が
社会に受け入れられるのかその可能性を問うために生まれた

製品には
「未来に伸びる無限の可能性」と「調和のとれた豊かさ」を表す
2つの輪のマークを付けて

時代は変わっても常に、従業員の幸せを願い
社会のため、お客様のために役立つ会社であること
無限の可能性を信じ、チャレンジを続けていく



VISION

電気を使う・電気に携わる
すべての人と共に
一歩先のエネルギー社会を創造する

VALUE



追求
いいものまっすぐ



連携
ひとつにつながる



開拓
そのさきへもういっば

日本高圧電気は創業以来70年にわたり、電力業界、特に配電機器分野において
確かな製品づくりを追求してまいりました。これまで築いてきたお客様との信頼関係
と長年にわたる知見のすべてが、現在の日本高圧電気の礎になっています。

一方で、社会や業界を取り巻く環境は大きく変化しています。度重なる自然災害と
それに伴うインフラ整備、再生可能エネルギーの普及や、電力市場の自由化に伴う
競争の進展。このような現状に対し、私たちはものづくり企業として「やるべきこと」
と「できること」が多くあると考えています。

「電気を使う・電気に携わるすべての人」に深く寄り添う責任を自覚し、工事・保安・
点検といった周辺分野との連携を強化するとともに、これまでにない新たな市場への
挑戦も始めています。

私たちは、当社のVALUEである「追求」「連携」「開拓」を全社員の原動力とし、
既存事業を一層深化させながら、未来につながる可能性を広げてまいります。

今よりも半歩先、一歩先へ。70年の節目を迎えた私たちのこれからは、ぜひご期待
ください。

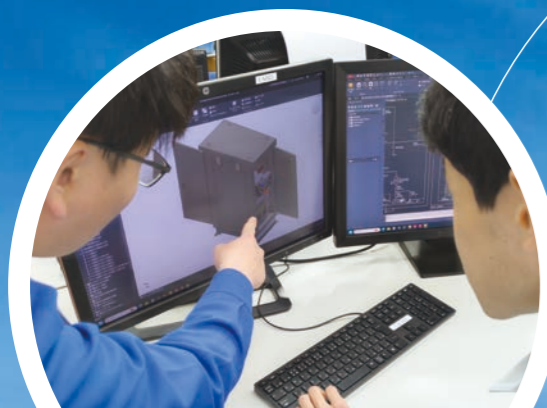


日本高圧電気株式会社
代表取締役社長 中根正喜

「追求」「連携」「開拓」を力に、70年のその先へ。

日本の電力インフラを さらに幅広く支えていく

私たちはこれまで日本の電力インフラを支えてきました。
高い品質基準を長年クリアし続ける製造基盤に加えて、
お客様の多様なご要望に応じていく柔軟な対応力を携えて、
皆さまの新しい暮らしと一緒に生きていきます。



設計・
カスタマイズ



調達



ものづくり



工事



メンテナンス





電力のインフラで 長年のシェアを誇ってきた 日本高圧電気の実績

私たちはカットアウトを中心に70年以上の間、
電気を安全に届けるために、様々なご要望を形にまいりました。

主要電力会社10社（敬称略）をはじめ、
電気工事、鉄道会社等との豊富な取引実績



日本高圧電気の 製品・サービス

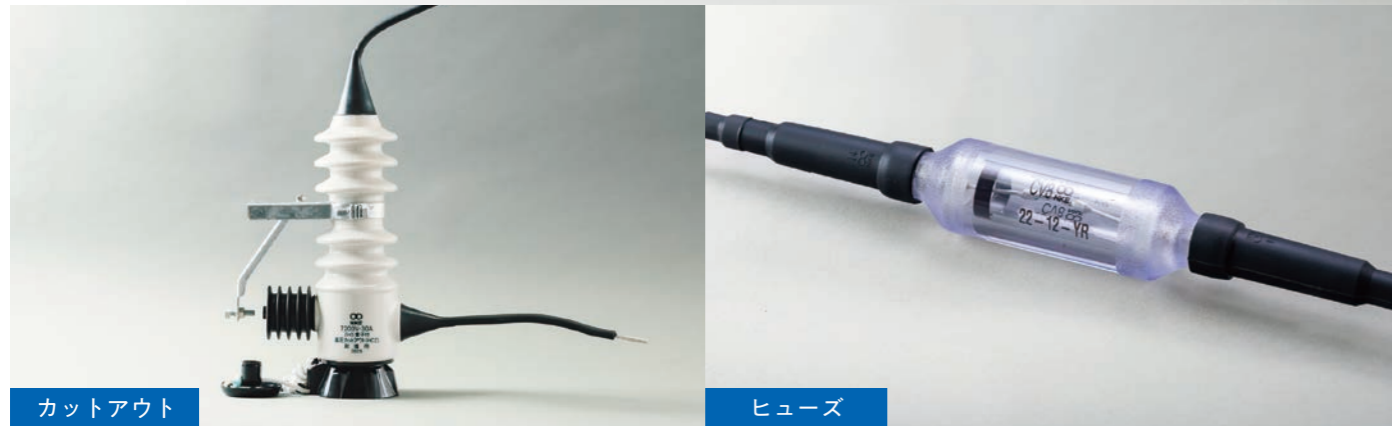


製品案内の詳細は
こちらをご覧ください



確かな品質で配電網を守る機器

実績ある技術と信頼できる提案力



カットアウト

ヒューズ

高圧電路を入切でき、内部のヒューズで電路を過電流事故から守ります。電力会社の他、多くの鉄道会社の設備としても利用されています。

変圧器二次側の配電線路を守ります。



開閉器

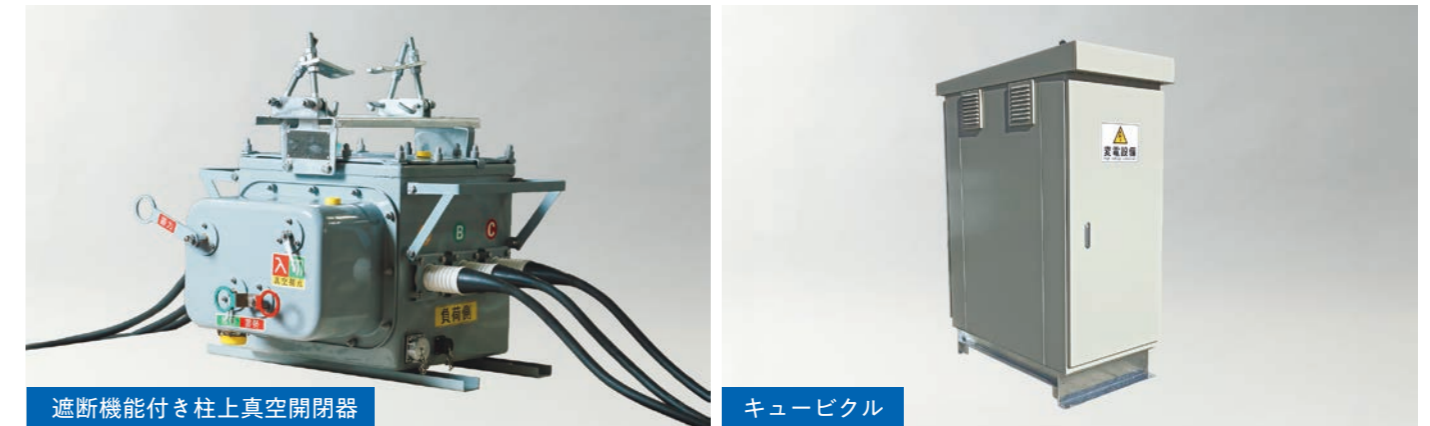
故障標定機器

高圧電路を入切することで配電線路の分岐や受電点の区分を行います。工事中のバイパス用に持ち運び可能なタイプもございます。

地絡や過電流の事故を警報する装置です。FLSは特別高圧電路の故障発生を遠隔でお知らせします。

多様なニーズに応える高圧受電製品

製造・販売・工事・保守をワンストップで一貫対応



遮断機能付き柱上真空開閉器

キュービクル

柱上受電式の遮断設備です。キュービクル式より設置面積を大幅に減らせます。

キュービクル式高圧受電設備です。狭小地で使用できる形状などの特殊品にも対応しております。



PAS

キュービクル用高圧カットアウト

電力会社と需要家の間で、責任分界点として使用されます。周辺への波及事故を防止します。

キュービクル向けに設計した省スペースなカットアウトです。

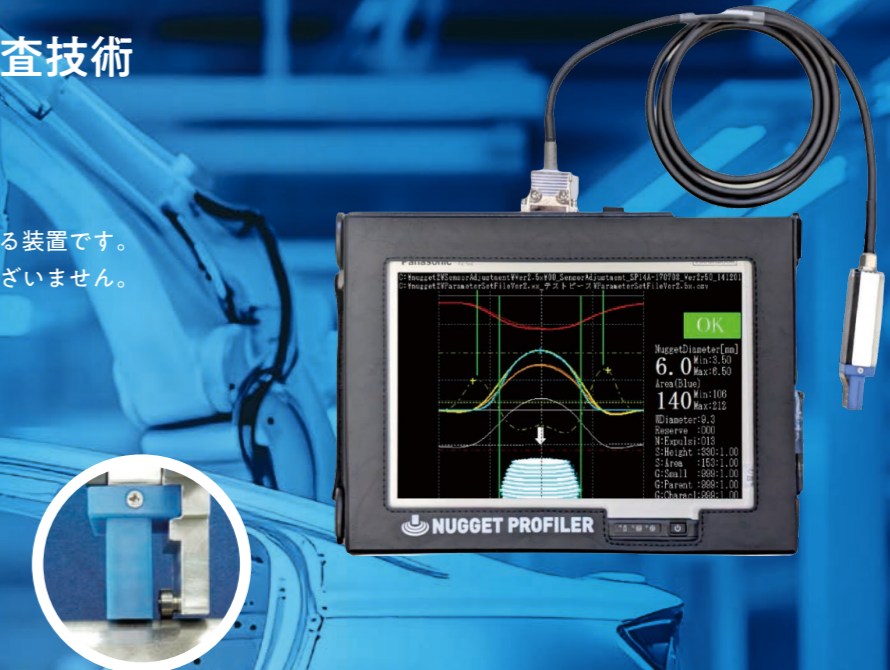
自動車にも使われる溶接検査技術

ナゲットプロファイラー

スポット溶接の成長度合を磁気を用いて比較検査する装置です。非破壊検査なので検査した製品を廃棄する必要はございません。溶接の品質管理にも貢献いたします。

シームシーカー

円形パイプの溶接位置を検出できる装置です。磁気を利用したシステムで光学式とは異なります。外光の影響を一切受けません。製品表面の油も検査に影響ありません。



日本高圧電気のサービス

日本高圧電気は、高圧機器製造メーカーでありながら、販売はもちろん、高圧受電設備の工事からメンテナンスまで対応いたします。

材工一括

製造・販売・工事・保守のワンストップサービスによる効率的かつ迅速なご対応



一元管理

メーカー、工事業者、電力会社、主任技術者との窓口を一本化し、更新時の手間を最小限に



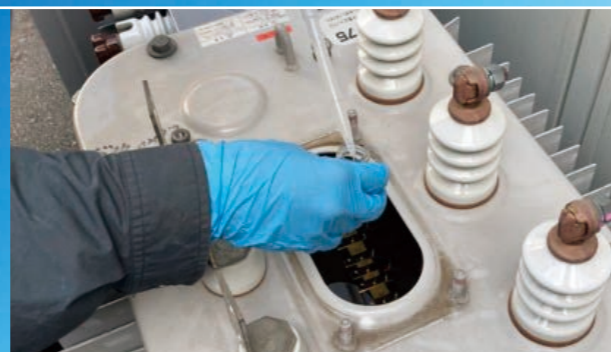
最適調達

独自商流による、高品質かつ無駄のない低コストの資材調達



臨機応変

工事に付随して発生する廃棄処分や停電時の電源供給など柔軟に対応



工事事例

1. PAS（区分開閉器）の更新

老朽化したPASを最新機種へ更新し、万一の停電やトラブルを未然に防止。安全で安定した電力供給を支える工事を行います。



2. キュービクル式高圧受電設備の更新

経年劣化した受電設備を最新のキュービクルへ更新し、安全性・信頼性・保守性を高めます。安心して電気を利用できる環境を実現します。



3. EV急速充電盤の施工

高出力なEV急速充電器に適した高圧受電設備として、実績豊富なキュービクル式と省スペースな柱上受電式を施工します。他社では設置できない場所にも導入できます。



当社が元請けとして高圧受電設備の更新工事を全国対応で受注しております。

海外製品の導入

国内製品とは仕様や考え方の異なる海外製品。

だからこそ、販売者の受け入れ態勢やアフターサポートの充実が重要です。

日本高圧電気は、海外製品を日本市場向けに柔軟に最適化するエンジニアリングにより、安心して導入いただける体制を整えています。国内規格への適合、短納期、コスト、各種エンジニアリングまで、幅広いニーズにお応えしますのでご相談ください。

海外パートナーと緊密に連携

弊社スタッフが現地にて海外パートナーに指導・品質管理をしております。日本の仕様・品質基準に合わせて適切な対応を実施し、国内製品と同じ感覚でご使用いただけます。



安心の検査体制

入念なチェックの上で海外製品を出荷しております。ご要望に合わせて納入検査、立会試験、操作説明会を実施いたします。



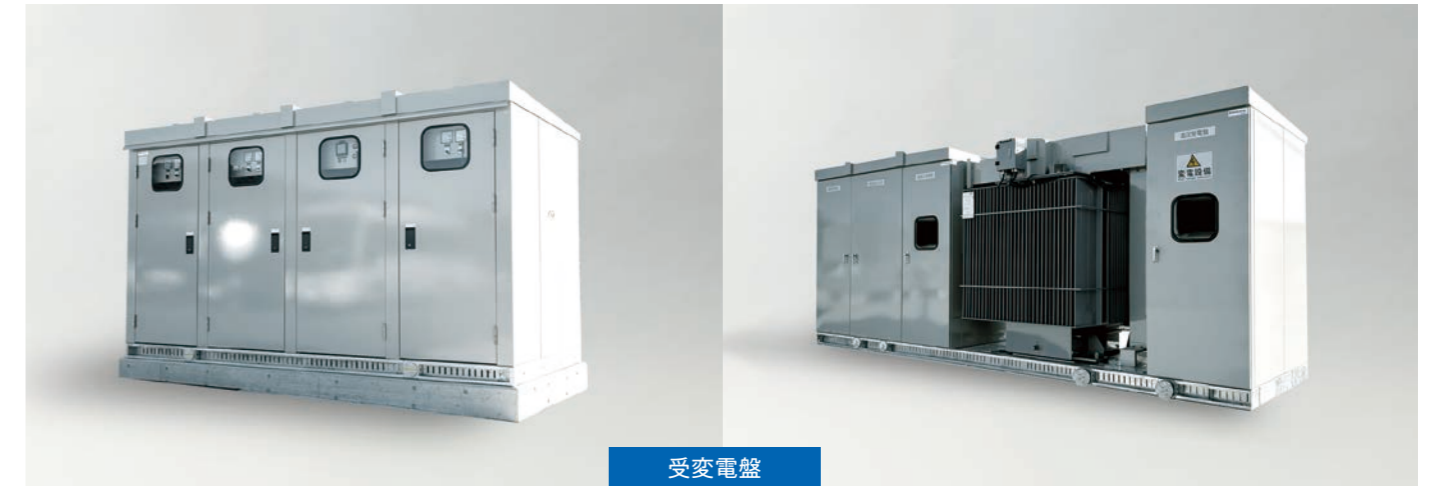
信頼できるアフターサポート

経験豊富な試験員が、現地調整試験からアフターメンテナンスまで対応いたします。現地作業SV、端末作業SV(端末メーカー対応)、操作説明等も実施できます。全国各地へスピーディーに対応可能です。交換部品等も取り揃えているため緊急時も柔軟に対応します。



再エネ分野で実績豊富な海外製品

海外パートナーとの連携により、国内では難しい仕様も短納期・低コストで実現



受変電盤

6kV受電・変電・分電をコンパクトにまとめた盤です。発電所、蓄電所、工場など様々な用途に適しています。



RMU

リクローザー

22kVに対応する多回路遮断器です。発電所や受電室で使われます。

事故発生後に自動再投入を行い、停電時間を最小限に抑える遮断器です。

主な海外パートナー



海外製品を日本の環境に適用させるようにローカライズいたします。掲載されていない製品もご紹介できますので、ぜひご相談ください。

会社概要

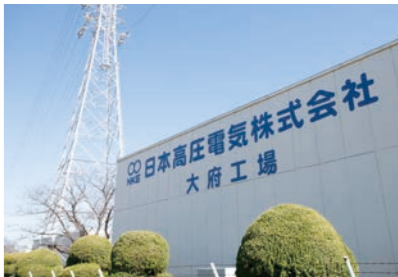
社名	日本高压電気株式会社
代表者名	代表取締役社長 中根 正喜
創業	1956年3月11日
資本金	1億円
従業員数	450名（関連会社含む）：国内260名 海外：190名
事業内容	高压カットアウト、配電用高压気中開閉器、各種ヒューズ等の配電用機器、高压受電機器および溶接非破壊検査装置の製造販売、電気工事業、電気機器輸入業
主要客先	電力会社10社 JR各社 私鉄各社 電気設備工事業各社 電材商社各社 大手飲食チェーン 自動車メーカー各社

事業所

本社及び技術研究所	〒474-0053 愛知県大府市柁山町8丁目288番地
電力営業部	(TEL) 0562-47-1252 (FAX) 0562-46-1185
電機事業部・エンジニアリングGr	(TEL) 0562-45-6061 (FAX) 0562-45-6168
再生可能エネルギー・国際事業部	(TEL) 0562-88-6060 (FAX) 0562-46-1185
マグネグラフGr	(TEL) 0562-88-3020 (FAX) 0562-46-1185
管理本部	(TEL) 0562-45-5595 (FAX) 0562-45-5686

大府工場	〒474-0055 愛知県大府市一屋町3丁目6番地
製造部	(TEL) 0562-48-2356 (FAX) 0562-48-2138
品質保証部	(TEL) 0562-48-5848 (FAX) 0562-47-4501
生産管理部	(TEL) 0562-48-2136 (FAX) 0562-47-3912
技術開発部 送配電システムGr	(TEL) 0562-45-2772 (FAX) 0562-46-2607
技術開発部 配電保護機器Gr	(TEL) 0562-48-6394 (FAX) 0562-46-2607

東京営業所	〒105-0014 東京都港区芝3-43-15芝信三田ビル6階
電力営業部	(TEL) 03-5439-9955 (FAX) 03-5484-1140
電機事業部	(TEL) 03-5439-9980 (FAX) 03-5484-1140
再生可能エネルギー・国際事業部	(TEL) 03-6690-0078 (FAX) 03-5484-1140



GROUP



日本高压電気ベトナム
Lot N-6, Thang Long Industrial Park,
Thien Loc Commune, Hanoi City, Vietnam
(TEL) +84 (0) 24 3955 0223/ 0224
(FAX) +84 (0) 24 3955 0225



中日高电气科技（深圳）有限公司
深圳市龙华区观澜街道桂香社区品顺路136号
日技城9栋501
(TEL) +86-755-28025401
(FAX) +86-755-29763942



山下電気工業株式会社
〒571-0041 大阪府門真市柳町16番3号
(TEL) 06-6916-2686